

魅力あるまちさんだ フラワータウン
富士が丘ポータルサイト

富士が丘の四季 フラワータウン 富士が丘の魅力
ホーム 行事・イベント予定 お知らせ・回覧板 活動情報

ポータルサイトとは？

みんなのサイト

キーワードを入力

サイト内検索

記事一覧



有馬富士公園の野鳥たち（スズメ幼鳥）



6/20 コミセンの臨時休館のお知らせ

「投稿したよ！」

「富士が丘ポータルサイト」とは何？

単に「まち協のサイト」ではありません。

富士小校区まちづくり推進協議会の『みんなでつくる』ポータルサイト（富士が丘、上深田、池尻）です！

富士小校区で「活動する全ての団体」の住民のためにぜひ活用してくださいね！

<https://sanda-fujigaoka.com/>

右下は「2022年 1月 17日 の、富士が丘ふれあい初笑い寄席」の投稿から転載しました。



各構成団体の投稿者をお願いしたいこと:

idとパスワードは、団体単位で共有であるので管理に注意して運用してください。投稿担当責任者の交替した時の届け出書類は下記のサイトからダウンロードできます。

<https://sanda-fujigaoka.com/2015/01/01/2030>

「id発行・担当責任者変更申請書」を（コミセン経由で）、運営管理者（まち協広報部）または運用管理者（富士が丘サークル）宛にお送りください。



富士「まち協」総会で 決算と役員選任

5月25日にフラワータウン市民センターで開かれた全体会議でまち協の決算・新年度の予算と役員を選任が行われました。

フラワータウン市民センターでの全体会議



富士まち協、昨年度の決算

【収入】 (単位:円)		
費目	決算額	内容説明
地域交付金	1,885,000	交付金認許額
自主財源	735,974	前年度繰越金
自主財源(入金)	180,000	会長会(コミセン委員会より)普通預金利息
	14	普通預金利息
収入合計	2,800,988	

* 自主財源とは会費、補助金、収益金、寄付金など

【支出】 (単位:円)				
費目	決算額	内訳		内容説明
		交付金	自主財源	
賃金	1,080,431	1,052,531	27,900	事務員3名(4月~3月)・講習費
報償費	6,764	6,764	0	芋ほり体験お礼代等
旅費	0	0	0	
需用費	215,674	214,949	725	防災資料、広報誌、ホスター作成費、コピー代
役務費	125,193	124,779	414	インターネット代、HP維持費等
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	124,840	119,940	4,900	コミセン使用料
原材料費	8,000	8,000	0	芋ほり苗代等
備品購入費	45,107	45,107	0	AED屋外収納BOX等
その他	0	0	0	
支出合計	1,606,009	1,572,070	33,939	

【残金】			
費目	決算額	交付金	自主財源
3月末決算額	1,194,979	312,930	882,049

(注2)交付金残金は三田市へ返納。自主財源のみ繰越。

以上の通りご報告します。

令和4年 4月4日

富士小学校区まちづくり推進協議会
会長 梶井 秀一郎
会計 山口 正治

令和3年度の会計に関する監査を、帳簿、預金通帳、証拠書類を中心に実施しました結果、適切に処理されていることを認めます。

令和4年 4月4日

会計監査 西河 隆文

新年度のまち協役員 (敬称略)

まち協新役員	氏名	現行役職名
会長	出合 哲雄	まち協副会長&富士が丘魅力あるまちづくりサークル代表
副会長	喜多川 和也	自治会会長会・会長 & 2丁目自治会長
副会長	坂本 遼	富士小PTA会長
副会長 兼事務局 長補佐	岩橋 幸一	まち協 事務局 長
事務局 長	衣笠 善信	まち協 事務局 長 補佐
広報部長	鈴木 英夫	まち協 事務局 & 富士まちかど教室 代表
会計	山口 正治	まち協 会計
事務局	中條 みのり	まち協 事務局
会計監査	西河 隆文	まち協 会計監査
顧問	梶井 秀一郎	まち協 会長

前会長時代のまち協の発展

この総会をもって退任された梶井前会長は8年間にわたりまち協に貢献されてきましたが、そのベースにあるものはFT連合自治会、富士が丘連合自治会でした。「そこで得た人脈を地域に生かす」ことを主眼にして、コミセンの機能強化、人財バンク事業、コロナ禍の小学生対応、富士が丘・池尻・上深田の三地区事業、こうみん未来塾への寄与、広報誌「はーもにい」の発行、秋祭りの活性化、多世代交流などの活動を積み重ねてきました。各事業ごとに補足すると：

- ①コミセンの機能強化では、自治会会長会との連携により、事務員の雇用、電話・パソコン・WiFi・AED等の設置。
- ②人財バンク事業では、寺子屋やまちかど教室を開設し、パソコン・スマホ教室・料理・ゆかた着付け教室・陶芸教室・パイロット教室などを実施。
- ③コロナ禍の小学生側面支援では、スマイルポスターの作成、小学生アンケート調査・同分析と報告、子供たちを励ます寄せ書きの寄贈。学校の消毒作業のボランティア活動などを実施。
- ④三地区事業では、池尻地区のご協力を得て「芋ほり体験」を毎年実施して頂きました。

このたび8年間にわたり務められた梶井前会長を継いで、富士小校区まちづくり推進協議会（以下、富士まち協）会長職を拝命いたしました。

富士まち協は「富士小校区（富士が丘、上深田、池尻）にお住まいの皆さんと地域で活動している団体のための協議会」です。

富士小校区の皆さんの生活をより豊かにするために、皆さんと共に“富士まち協”を運営していきます。例えば、自治会・各団体だけではできない課題をこのネットワーク（富士まち協）で意見交換をし、調整していきます。

今年度から、富士小校区で行われている活動をより知っていただくために、広報活動を強化していきます。そのひとつとして、広報誌“はもにい”の発行回数を2倍の4回/年を計画しています。例えば、「こんな楽しいイベントがあります」の募集のみならず、「イベントが楽しかった」などの記事は、写真と簡単なコメントを頂ければ広報担当者が編集し、適宜掲載していきたいと考えています。

また、“富士が丘ポータルサイト”では、構成団体の皆さんのご希望もあり、自治会の掲示板やお知らせ・イベントのPRなど、皆さんからの自由投稿のページをより充実していきます。“富士まち協事務局”からの一方通行の情報発信だけでなく、構成団体や住民の皆さんからの情報を広報誌やポータルサイトで掲載するなど、双方向の情報交換をして、富士小校区を生き活きた街にしていきたいと願っています。

皆さんからのご意見やご提案もお待ちしています。どうぞよろしくお願いたします。



会長 出合 哲雄

ご意見やご提案はコミセン受付まで！
コミセン受付は、毎週、月・水・金・土の10～12、13～16時半に開いています。

まち協令和4年度予算



	No.	事業科目	主な用途	予算額
組織運営に係る経費	1	事務所運営の継続	賃金・労働保険料	1,106,000
	2	通信費（インターネット）	コミセン通信費	72,000
	3	組織基盤の整備研究	PC更新・お茶代・コピー代	258,000
	小計			1,436,000
事業活動に係る経費	4	コミセン和室開放	コミセン開館時間帯に和室の開放	35,000
	5	広報誌の発行	はもにいの印刷代	70,000
	6	ポータルサイト運用継続	サイトの運用管理	42,000
	7	富士人財バンク	会議室代・コピー代	40,000
	8	富士が丘秋祭り支援	ステージ設置費	70,000
	9	三地区連携事業の推進	芋苗代・植付・芋掘爾のお茶代	28,000
	10	こうみん未来塾	会議室代・コピー代	5,000
	11	多世代交流事業	コピー代	3,000
	12	高齢者支援活動	会議室代・コピー代	66,000
	13	三世代交流ランドゴルフ	参加賞・お茶代	10,000
	14	防災活動	AEDリース料・防災活動支援	109,000
	15	防犯活動	会議室代	1,000
	小計			479,000
	合計		予算合計	1,915,000
			うち ふるさと地域交付金	1,775,000
		うち 自主財源など	140,000	

池尻地区で芋の苗植え

5月22日に池尻地区の山本さんのご協力を得て、芋の苗を植えるイベントを行いました。参加者は一生懸命苗を植えました児童の参加者は22名他保護者、富士小校長の岡田先生でした。この苗は秋には収穫を迎え、さらに多くの子供たちで芋ほりを行うこととなります。

<スケジュール>



14:30～コミセンに集合

15時前に畑に向けて出発

15時：池尻地区の山本さんの畑に到着

15時：山本さんから苗の植え方説明・実演

さつまいもは、苗（つる）を植えます。



山本さんから苗の植え方説明・実演

※下の説明のボードを参照ください。まず、畑の上部のシートの穴を開けた部分に苗を置きます。次に移植ごてなどで苗植え開始。最後に水遣り。約1時間で作業終了。山本さんに御礼、拍手!

縦ではなく横に、芽のすべてが土の中に埋まるように

さつまいもは、ジャガイモなどと異なり苗（つる）を植えます。

縦ではなく横に、芽のすべてが土の中に埋まるように、「苗は同じ方向に植えないと、密生してしまうので注意してください」と丁寧な説明がありました。



皆さんは「苗を初めて見た、横に植えるのも初めて聞いた。」とまた、自分の植えた場所を覚えておき10月の収穫に備える児童も苗の方向が同じになっていない場所もあり、みんなで修正していました

秋が楽しみだぁ！

最後は水やりを！



編集後記

「富士が丘ポータルサイト」も本誌も住民のための広報、構成団体のための広報媒体です。行事などありましたら、ぜひ「ポータルサイト」に直接投稿頂くか、もしくは「写真を添付し」まち協事務局気付け広報部までメールして頂ければ広報誌に掲載いたします。HS

富士小校区まちづくり推進協議会事務局

〒669-1547三田市富士が丘2-18 コミセン内

電話：079-550-1016

富士が丘ポータルサイト：<http://sanda-fujigaoka.com/>

「はーもにい」編集責任者：まち協広報部長

メール：fujimachikyo20140511@hera.eonet.ne.jp